

これ知っとこ！なるほど、へえ～。

# 役割 お茶っ人は こんな使命も 担っています！

## お茶っ人は災害時には 災害用の画面に切り替わります。

**災害訓練をしています**

宇治市では昭和28年の大水害や昭和36年の第二戸台風などいくつかの災害を経験しています。地震を含めて災害は忘れたころにやってくるといわれています。

災害から一人でも多くの市民を守るために「お茶っ人」が役立てば幸いです。今年の2月26日と9月1日の2回にわたって「お茶っ人」の災害訓練が実施されました。第一回は宇治市と「お茶っ人」が合同で昭和28年の大水害を11時間にわたって再現し、市民から地域の情報をいただきました。第二回は宇治市FMうじ、「お茶っ人」の3者合同で1時間ではありますが大雨による宇治川の増水を想定した訓練を行い、「お茶っ人」に寄せられた情報を電波にのせました。他の地域でも災害画面を活用し

ている所はありますが、FM放送との合同は宇治市が初めてだと思います。

これらの訓練からいくつかの問題点が浮かび上がりました。第一はどうしても一人でも多くの市民に「お茶っ人」の災害画面を見てもらえることです。この新聞を読まれた方には、災害時には画面が変わる事(\*)を知っていただき、情報の受信と発信をしていただきたいと思います。

第二は行政が確認していない市民からの情報の信頼性をいかに高めるかです。

私たちは災害時だけでなく、常に災害に関心を持っていただくように、災害に関する予備知識を流したり、定期的に災害訓練も実施していく予定です。皆様のご協力をお願いします。



\*災害時に切り替わる画面(緑の画面が青に変わります)



昭和28年の13号台風で小倉、横島、伊勢田地区が冠水、長いところは80日も水が引かなかった。中央に見えるのは近鉄小倉駅(ホームの上1m冠水)

## お茶っ人は まちかどリポーターさんが大活躍

**まちかどリポーター**

まちかどリポーターとは、地域に関する様々な情報を、気軽に、楽しく、積極的に発信していただける方です。

今年度、応募してくださった方は総勢24名。性別や世代の異なる方々です。

まちかどリポーターには、気軽に、楽しく、積極的にまちの情報を発信するとともに、緊急時の情報伝達にも大きな期待が寄せられています。

**新人リポーターさんの感想**

“宇治市のあちこちをマイクを片手にさっそうとレポート”そう思ってた参加したのは私だけではなかったと思います。実際には“マイクを片手に”はありません。日々の生活、活動する中でみつけた情報を記事にするのです。しかし、気軽に、楽しく積極的に…。これが案外難しいのです。



まちかどリポーターの会議のようす

### お茶っ人をお世話している

皆さん、「まちかどリポーターです。取材をお願いします。」と声を掛けましたら、どうぞ笑顔で応えて下さいね。

先輩リポーターさん達にお聞きしたところ、「身近で起きた出来事に心を打たれ、問題を感じ、みんなに知ってもらいたいと思う気持ちが大切。」そう教えて頂きました。そして、「まちかどリポーターの役割だ」と、心に言葉を頂きました。

## 宇治大好きネットってどんな団体？

### ★どんな団体ですか？

“住みたいと思える宇治、住んで良かったと思える宇治”づくりの応援を目的に活動している市民団体です。13名の役員、41名の運営会員で運営されています。



セミナー風景

### ★いつ発足したのですか？

「宇治市内の活動団体などが気軽にその活動の報告やイベント告知などができるサイトをつくりたい(現在のeタウン・うじ。後に説明)」との宇治市の呼びかけに応じて宇治市内で活動している14のサークル、団体が中心になって数ヶ月の準備期間を経て平成16年5月に活動を始めました。

### ★宇治市との関係は？

宇治市とはパートナーの関係にあります。宇治市のサーバを利用させていただいています。またIT推進課を中心に色々な面でバックアップいただいています。

### ★活動に対して何か公的な表彰を受けたことがありますか？

平成16年度総務大臣表彰の情報化部門で表彰されました。つぎのURLを開いて、平成16年度総務大臣表彰32団体の活動→情報化部門→宇治大好きネットを選択し、ご覧ください。  
[http://www.g-platform.jp/chiiki/topchiiki\\_h16.htm](http://www.g-platform.jp/chiiki/topchiiki_h16.htm)

### ★具体的にどんな事をやっているんですか？

- ◎宇治市を中心にした市民の皆さんに“お茶っ人”というホームページを提供しています。現在1,100余の会員の方々が日記交換、フォトアルバムの提供や各種のコミュニティを立上げ、仲間づくりなどに利用されています。(参加登録は4ページ参照)
- ◎市内にある趣味やスポーツのサークルや団体にeタウン・うじというホームページを無料で提供しています。120余のサークル・団体の皆さんが作品発表、イベント予告、会員募集などに利用されています。

### 【eタウン・うじをご紹介します】

eタウン・うじは宇治市役所HPのトップ画面にリンクがあります。お茶っ人のトップ画面からはeタウン・うじの新着情報をご覧いただけます。

eタウン・うじは、2人以上のグループやサークルが加入できる団体向けの無料のホームページです。地域での活動を自ら発信することができます。

【ホームページURL】 <http://www.e-townuji.jp>  
【お申込・お問合せ】 [info@e-townuji.jp](mailto:info@e-townuji.jp) (事務局)

eタウン・うじはグループの活動を応援します。



eタウン・うじの画面

◎パソコンやインターネットの普及を図るため講習会を開いています。

◎まなびんぐや夏休み子供フェアなど行政企画のイベントにも参加しています。

◎地域との連携・活性化に向けて、文教サテキャン(3ページ参照)にて健康教室、デジカメ講習会など実施中。



パソコン講習会風景 子供フェアでの活動

宇治大好きネットは全ての市民の方々に開かれた団体です。まちづくりに関心のある方の積極的な参加をお待ちしています。

お茶っ人は、eタウン・うじでは登録できない個人の活動の応援になれば・・・とはじまつたらしいよ。お茶っ人とeタウン・うじは兄弟のような関係！いろいろな角度からの地域の情報を発信するために活用してほしいなあ。



## 全国地域SNSフォーラムに参加しました！

「全国の地域SNSが兵庫県」

2007年8月31日、兵庫県公館で「地域SNS全国フォーラム」が開催されました。これは、お茶っ人のような全国の地域SNSが一同に会し、地域SNSを活用した事例報告や地域間交流の可能性を話し合うものでした。

お茶っ人からは、青空さんが、地域SNS事例発表会で「地域SNSで地域を紡ぐ」と題して発表され、午後からは宇治のかえるまたさんが、第二分科会で「お茶っ人の現状」を報告されました。地域SNSの抱える課題や将来について、活発な意見交換がなされ、とても有意義なフォーラムとなりました。

また、夕刻からの交流会では、「ぜひ、お茶っ人に仕切ってほしい」との主催者からの依頼で、団長さん、らんらんちゃん司会のもと、大いに盛り上げ、感動的なフィナーレを演出することができ、「京都宇治にお茶っ人ありー」をアピールする絶好の機会となりました。

人と人、地域と地域を紡ぐ、地域SNSの重要性をあらためて感じさせる一日となりました。



宇治のかえるまたさんの報告のようす



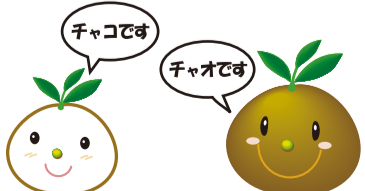
お茶っ人のブース



お茶っ人メンバー手作りのSNSの旗

### お茶っ人★キャラクター ご紹介で～す！

チャオとチャコは、お茶の実をイメージしてつくられました。名前は広く市民に公募されて決定しました。



### FMうじと コラボ

地元のコミュニティ放送 FMうじ(88.8MHz)の毎週水曜日の番組『はまちゃんのアイティン グ スタジアム』の中で、お茶っ人を紹介するコーナー『お茶っ人だより』があります。まちかどリポーターさんのレポート紹介・会員募集・運営者からのお知らせ・コミュニティを紹介しています。『お茶っ人だより』の放送時間は16時45分前後の予定です。  
エフエム宇治放送機 HP <http://www.fmuji.com>